

三島のNPO法人が呼び掛け

ネパールの子にマスクを

ネパールの支援活動に取り組んでいる三島のNPO法人グラウンドワーク(GW)三島は、新型コロナウイルス禍にあつてマスクが買えないネパールの子どものため、マスクの寄付を呼び掛けている。

(渡辺陽太郎)

GW三島とネパール日本友好協会は二〇一五年のネパール大地震以降、同国に支援物資を贈

り、衛生環境改善などに取り組んできた。コロナ禍を受け昨年十月、寄付されたマスク約一万二千枚を贈った。その後も寄付を募り、現在は約一万二千枚を保管している。

最近、協会のネパール本部から「再拡大の懸念がある。貧しい子どもはマスクを買えていない」と寄付の要望があり、広く寄付を呼び掛けることにした。在庫と合わせ年内にも現地に届ける。

GW三島事務局へ持参(平日午前九時〜午後六時)か郵送。協会も郵送で受け付けている。

世界保健機関(WHO)によると、同国の累計感染者数は約八十二万人で、約一万一千人が亡くなっている(いずれも十一月二十八日現在)。

寄付品の送付先と電話番号

- ①GW三島事務局 〒4110857 三島市芝本町6の2 電話 055(9883)0136
- ②ネパール日本友好協会 〒4090617 山梨県大月市猿橋町殿上630の1 電話 0554(22)6440



昨年10月にネパールに贈った約一万二千枚のマスク。GW三島提供

消毒液なども寄付受け付け